学校法人 川口学園の歩み

1935年 川口渉が東京都新宿区西早稲田に「早稲田式速記普及会」を創設し、同会の「実地教授部」において授業を開始。

1951年 東京都認可各種学校となり「早稲田速記学校」と改称。

1969年 学校法人 川口学園（理事長：川口晃玉）を創設し、早稲田速記学校の創設者となる。

1972年 日本初の医療秘書科を開設。

1976年 早稲田速記学校が専修学校専門課程（専門学校）認可。

1977年 進路指導室（現：キャリアサポートセンター）が労働大臣（現：厚生労働大臣）認可の無料職業紹介所となる。医療秘書科が、日本病院会と提携して診療録管理士（現：診療情報管理士）の養成を開始。

1983年 専門学校現校舎（NKビル）新築、完成。

1989年 埼玉女子短期大学を埼玉県狭山市に開学。（1999年に日高市に移転）

1991年 校名を早稲田速記秘書専門学校に変更。

1997年 校名を早稲田速記医療福祉専門学校に変更。厚生大臣（現：厚生労働大臣）指定の介護福祉科を開設。

2004年 診療情報管理士認定試験受験指定校認可。

2009年 病院管理科を医療マネジメント科（2年制）に学科名を変更。医薬・健康美容科を開設。

2012年 医薬・健康美容科をくすり・調剤事務科に学科名を変更。

2015年 看護科を開設。

2021年 医療事務IT科・診療情報管理科・医療事務科を開設。

2022年 医療秘書科に美容医療コースを新設。共立美容外科と産学連携の協定を締結。